

日本大学山形高等学校生徒と県議会議員との意見交換会開催状況

開催日時	令和8年6月11日（木）14時00分～15時30分
開催場所	県議会棟
出席議員	田澤伸一、齋藤俊一郎、五十嵐智洋、 <u>石川正志</u> 、 <u>石塚慶</u> （ <u>下線は広報・広聴委員</u> ）
参加者	生徒11名
意見交換の概要	<p>①高校生から見た山形の魅力とより良い山形に向けてできること、②高校生のうちから地域に関わるための工夫をテーマとして、2班に分かれてワークショップ形式で意見交換を行った。また、生徒が各班で取りまとめた内容を発表したほか、終了後に議場を見学した。</p> <p>【主な意見等の内容】</p> <p>①高校生から見た山形の魅力とより良い山形に向けてできること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山形は四季がはっきりしていて空気や星がきれい。サクランボやお米など全国に誇れる特産品もある。 ・山形は人と人とのつながりが強く、地域の人が親切。 ・SNSは情報が伝わるスピードが早く、東京にもすぐ届くため、山形の魅力をSNSで発信して、観光客やU・Iターン者を呼び込んではどうか。 ・県外でボランティアなどに積極的に参加して「山形の人はいい人が多い」と思ってもらえるようになるとうい。 <p>②高校生のうちから地域に関わるための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントやボランティア、地域のお祭りなどに積極的に参加することが大事。 ・一人では参加しづらいため、クラスや部活ごとに集まって参加するとよいのではないか。 ・SNSは高校生がよく使う情報発信のツールではあるが、地域の人には対面の方が伝わりやすい。 ・県議会議員を知らない生徒も多いので、学祭などに議員を呼んで直接関わることで、議員や政治について身近に感じ、興味を持ってもらえるのではないか。